



2013-2014 年度

# 地区補助金事業報告

## 広島空港ロータリークラブ

### プロジェクト名

### 障害者自立支援施設 (NPO 法人「わくわく工房」) に 掃除機 4 台と乾燥棚 4 台を寄贈する

#### プロジェクトの概要

本施設には障害者 14 名が在籍し、清掃業務、和紙づくり、自動車部品の加工などの仕事をしている。清掃業務は主に福祉センターの清掃だが、4 階建ての建物のため清掃範囲は広く、時間もかかってしまう。掃除機が老朽化して作業能率が低下している状況である。また、和紙づくりにも力を入れているが、和紙の乾燥に十分な場所がない。乾燥棚があれば、一度にたくさんの和紙が乾燥でき作業効率は上がる。作業の能率向上させて、自立に向けた試みをすることが大切と考え、掃除機 4 台、乾燥棚 4 台を寄贈する事とし、併せて障害者自立支援についての勉強会を実施し、障害者自立について理解を深めることにした。

#### 実 施 報 告

2013 年 9 月 11 日(水)の例会に、わくわく工房の所長井上様をお招きし、障害者自立についての現状を勉強した。

2013 年 9 月 25 日(水) 障害者自立支援施設 NPO 法人「わくわく工房」へ、作業に役立つ掃除機 4 台・掃除機用紙パック 40 個・乾燥棚 4 台を寄贈し、利用者の皆さんと交流を深め、作業を見学した。



#### 作業に役立つ掃除機寄贈

広島空港ロータリークラブ（近藤一也会長、21人）は、三原市下北方の地域活動支援センター「わくわく工房」（井上武典所長）に、掃除機 4 台とスチール棚 4 台を寄贈した。  
同工房は、市内の 20 歳代～60 歳代の軽度の知的障害者ら約 15 人が、牛乳パックを使った再生紙作りやビル清掃、包装缶の再利用などの仕事をしている。近藤会長らクラブ員 5 人が同工房を訪れ、「作業に使った」と、掃除機を通して来ました」と、掃除機を通所者に手渡した。井上所長は「これまで掃除機が 2 台しかなかったので、大助かりです」と喜んでいた。